



2026年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月9日 東

上場会社名 株式会社 F I X E R 上場取引所
 コード番号 5129 URL <https://www.fixer.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 清一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 磐前 豪 (TEL) 03(3455)7755
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期第1四半期の連結業績(2025年9月1日~2025年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年8月期第1四半期	790	—	△659	—	△659	—	△647	—
2025年8月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2026年8月期第1四半期 △661百万円(—％) 2025年8月期第1四半期 —百万円(—％)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第1四半期	△43.73	—
2025年8月期第1四半期	—	—

(注) 1. 2025年8月期第4四半期より連結財務諸表を作成しているため、2025年8月期第1四半期の数値、対前年同四半期増減率及び2026年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 2026年8月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年8月期第1四半期	3,805	3,146	81.8
2025年8月期	4,493	3,807	83.7

(参考) 自己資本 2026年8月期第1四半期 3,113百万円 2025年8月期 3,760百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年8月期	—	—	—	—	—
2026年8月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年8月期の連結業績予想(2025年9月1日~2026年8月31日)

2026年8月期の連結業績予想については、現時点で合理的に算定することが困難であるため記載しておりません。
 当該連結業績予想については、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年8月期1Q	14,813,400株	2025年8月期	14,798,100株
2026年8月期1Q	80株	2025年8月期	80株
2026年8月期1Q	14,810,120株	2025年8月期1Q	14,776,165株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 経営成績等の概況

当社グループは、前第4四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っていません。

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（自 2025年9月1日 至 2025年11月30日）において、当社グループが属する国内の情報サービス産業においては、労働人口の減少傾向や業務効率化ニーズを背景に、デジタル化の推進ニーズは旺盛です。また、生成AIの劇的な進化によりDX（デジタルトランスフォーメーション）への期待は一段と高まっております。

このような環境下、当社グループはクラウドネイティブカンパニーとして、「日本のエンタープライズシステムにグローバル品質のクラウドパワーを」をミッションに掲げ、世界一クラウドネイティブなシステム開発力とマネージドサービスを通じて、日本のDXの加速に取り組んでまいりました。また、当社グループは生成AIの大きな進化を成長に活かすべく、大幅な事業変革に取り組んでおります。具体的にはエンタープライズ向けAGIプラットフォーム「GaiXer」の拡販活動や実証実験を行い、導入顧客へ既存システムのクラウド化を提案する等、生成AIの進化をDXの加速に繋げる活動を行っております。また、「GaiXer」の性能強化やマルチクラウド化に取り組む等、将来の成長に向けた活動に注力しております。

ビジネスモデル別では、プロジェクト型サービスが売上高440百万円、リセールが売上高368百万円、マネージドサービスが売上高167百万円、SaaS売上高が33百万円となりました。プロジェクト型サービスでは、政府系案件が前年下期から継続しました。SaaSでは、「GaiXer」の導入が進むなど事業変革の成果が表れ始めております。

以上の結果、売上高790百万円、売上総利益29百万円、営業損失659百万円、経常損失659百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失647百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,805百万円となり、前連結会計年度末に比べて687百万円減少しました。主な要因は、現金及び預金が653百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は658百万円となり、前連結会計年度末に比べて27百万円減少しました。主な要因は、短期借入金が増加した一方で、賞与引当金が58百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,146百万円となり、前連結会計年度末に比べて660百万円減少しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失647百万円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年10月10日に公表いたしました今後の業績に重要な影響を与える「話せるメディカル株式会社」との交渉については、2026年1月9日に公表の通り、完全子会社化に向けた基本合意の締結へと進捗しております。

引き続き、業績予想に大きな影響を与える状況であるため、業績予想は非開示とさせていただきます。

今後の交渉の進捗を踏まえ、合理的な算定が可能となり次第、速やかに業績予想を開示する方針です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,088	2,434
売掛金及び契約資産	767	713
その他	288	306
流動資産合計	4,144	3,454
固定資産		
有形固定資産	0	3
投資その他の資産	348	346
固定資産合計	348	350
資産合計	4,493	3,805
負債の部		
流動負債		
買掛金	291	295
短期借入金	—	25
1年内返済予定の長期借入金	7	7
未払法人税等	1	5
賞与引当金	109	51
その他	272	272
流動負債合計	683	657
固定負債		
長期借入金	2	0
固定負債合計	2	0
負債合計	685	658
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,214	1,215
資本剰余金	1,179	1,180
利益剰余金	1,365	718
自己株式	△0	△0
株主資本合計	3,760	3,113
新株予約権	1	1
非支配株主持分	45	31
純資産合計	3,807	3,146
負債純資産合計	4,493	3,805

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
売上高	790
売上原価	760
売上総利益	29
販売費及び一般管理費	689
営業損失(△)	△659
営業外収益	
受取利息	0
営業外収益合計	0
営業外費用	
支払利息	0
営業外費用合計	0
経常損失(△)	△659
税金等調整前四半期純損失(△)	△659
法人税等	1
四半期純損失(△)	△661
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△647

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 2025年9月1日
至 2025年11月30日)

四半期純損失(△)	△661
その他の包括利益	
四半期包括利益	△661
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△647
非支配株主に係る四半期包括利益	△13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、クラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	0百万円

(重要な後発事象)

(第三者割当による新株予約権の発行)

当社は、2025年12月12日開催の取締役会において、第3回乃至第5回新株予約権の発行並びに金融商品取引法による届出の効力発生を条件として、EVO FUNDとの間で新株予約権買取契約（ターゲット・イシュー・プログラム）を締結することを決議いたしました。

本件の詳細につきましては、2025年12月12日公表の「第3回乃至第5回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行並びに新株予約権の買取契約（ターゲット・イシュー・プログラム「TIP」）の締結に関するお知らせ」をご参照ください。

(話せるメディカル社の買収交渉)

当社は、2026年1月9日開催の取締役会において、話せるメディカル株式会社（所在地：東京都渋谷区）の完全子会社化に向けた基本合意を決議いたしました。

本件の詳細につきましては、2026年1月9日に公表いたしました「話せるメディカル株式会社の完全子会社化に向けた基本合意に関するお知らせ」をご参照ください。